

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	T細胞リンパ腫 (TCL) の臨床病理・遺伝子的特徴に関するタンパク発現を軸とした後ろ向き症例対照研究
当院の研究責任者 (所属)	中頭病院 松本 裕文 (病理診断科)
共同研究機関および 各機関の研究代表者	琉球大学病院 (研究責任者名: 玉城 智子) 沖縄県立 南部医療センター・こども医療センター (研究責任者名: 仲里 巖) 名古屋大学医学部附属病院 (研究責任者名: 加留部 謙之輔) 名古屋医療センター (研究責任者名: 安田 貴彦)
本研究の目的	沖縄県に多く予後不良な疾患である成人T細胞白血病/リンパ腫 (ATLL) でみられる典型的/非典型的なタンパク発現パターンが、ATLL以外のTCLでどの程度認められるのかを比較検討することにより、(1) ATLLを他のTCLと正確に鑑別すること、(2) ATLLに対する新たな治療標的となり得る特徴を見つけること、を目的とする。
研究実施期間	研究機関の長の許可日～ 2030年3月31日
調査データ(該当期間)	2016年1月～2020年12月の期間の情報: 「沖縄県における成人T細胞白血病・リンパ腫 (ATLL) の病理組織学的形態および免疫表現型に関する後ろ向き観察研究」(琉球大学人を対象とする生命科学・医学系研究倫理審査委員会 許可番号: 1881) の症例 2016年1月～2023年12月の期間の情報: 上記以外のTCL症例
研究の方法 (利用する試料・情報等)	<p>●対象となる患者さま</p> <p>① 2016年1月～2020年12月の期間に「沖縄県における成人T細胞白血病・リンパ腫 (ATLL) の病理組織学的形態および免疫表現型に関する後ろ向き観察研究」(琉球大学人を対象とする生命科学・医学系研究倫理審査委員会 許可番号: 1881) に参加された方</p> <p>② ①以外の2016年1月～2023年12月の期間にTCLと診断された症例</p> <p>③ 手術検体もしくは生検検体が採取されている</p> <p>④ 病理組織学的にHE染色で腫瘍細胞が確認される</p> <p>●利用する試料・情報 (*ATLL症例のみ)</p> <p>カルテ情報: 年齢、性別、抗HTLV-1抗体の有無*、検体の採取部位、抗がん剤での治療の有無、フローサイトメトリーでの表現型、下山分類*、全生存期間</p> <p>病理組織標本の評価: 腫瘍の形態*(HE染色)、免疫表現型(免疫染色)、遺伝子型(遺伝子解析)</p>
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	本学から試料/情報の他の研究機関への授受を行う際には、データをパスワード設定しメール送信する。

試料・情報の二次利用	本研究で取得した試料・情報の利用は、別の新たな研究に利用する可能性がある。その場合は再度、倫理委員会へ申請し研究機関の長の許可を得る。
個人情報の取り扱い	研究において対象者の情報を扱う際は、個人情報とは関係のない符号または番号を付して匿名化する。共同研究機関から試料や情報を得る際も匿名化された状態で授受する。対応表についても機関間での授受はなく、各機関で適切に保管する。論文作成時、学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いない。また、同意の範囲外において情報の利用を行わない。
本研究の資金源 (利益相反)	講座等において一括管理を行う寄附金, 委任経理金, 当該研究に用途が限定されている寄附金 (資金提供者名: 公益信託 宇流麻学術研究助成基金) にて行う。 本研究は各研究機関の利益相反審議部会の利益相反手続きに従い、必要事項を申告し、その審議と承認を得るものとする。
お問い合わせ先	電話: 098-939-1300 担当者: 松本 裕文 (中頭病院 病理診断科)
備考	